



参加者全員が靴のかかと部分に反射シールを貼り、交通安全につとめるよう心がけました

交通安全はみんなの願い

9月28日、名和町保健福祉センターで、第4回ことぶき学級が開かれました。

今回は、米子地区交通安全協会名和支部との共催で「高齢者の交通事故防止について」というテーマで講演を聞きました。

講師の米子西部自動車学校の喜多道也教務係長は、ビデオなどを利用して、身近な道路交通法の一部改正についてなどわかりやすくお話してくださいました。

いろいろな体験を

9月1日に、光徳保育所で“親学”講座が開かれ、大山中学校長の山根浩さんを講師に『家庭教育に必要なこと』というテーマの講演がありました。

山根さんは、「最近の子どもはもの作りが下手だが、それは経験をさせてこなかったから。失敗は自己発見のチャンスなので、様々なことを体験させましょう」と話されました。また、子どもたちの小さな変化にも気づくような校風、家風、風土を作っていく必要があるとも強調されました。



「子どもの変化に気づけるように、みんなが挨拶をしましょう」と山根さん

“親学”講座



小さい頃からよく噛んで食べる癖を付けることで、いつまでもよい歯が保てます

垣内さんが最優秀賞

(社)鳥取県歯科医師会が主催する平成16年度「高齢者のよい歯」のコンクールで、垣内滋さん(南高田)が、西部地区の最優秀賞に選ばれました。

垣内さんは、30代で一度軽い虫歯を治した他は歯の治療を受けたことがなく、68歳の現在まで、自分の歯を健康に保っておられます。よい歯の秘訣は、歯石の除去に定期的に歯医者に行くことと、何でも好き嫌いせずよく噛んで食べることだそうです。おめでとうございます。

日頃の成果を発表

公民館では、9月25日から10月5日まで、写真展を開きました。

これは、公民館サークル「わらしべ写遊会」のみなさんの作品を展示したものです。

期間中、多くの方が訪れ、じっくりと作品を鑑賞していました。



色鮮やかな美しい写真の数々からは、その瞬間の空気まで伝わってきます

わらしべ写真展

イキイキネットワーク 話題を追って

カリグラフィー体験講座

9月16日、公民館の町づくり成人講座として、カリグラフィー体験講座を開講しました。

カリグラフィーとは、アルファベットを芸術的表現の手段としてとらえた書道の一種です。

この日は、下大山の大口由香利さんを講師に迎え、メッセージカードを作りました。

文字を書く練習の時には、受講生のみなさんは「難しいな」と悪戦苦闘されていましたが、最後には作り手の個性が反映された素敵なカードができました。



第2回目は11月18日(木)にクリスマスカードづくりを予定しています

町づくり成人講座

敬老訪問 今年128人

敬老の日を前にした9月13日、長寿をお祝いして町長が該当者のお宅を訪問し、祝詞と記念品をお渡ししました。

今年の該当者は85歳46人、88歳49人、95歳以上33人の計128人で、このうちご夫婦は3組でした。

これからもみなさん、いつまでもお元気で長生きしてください。



夫婦で祝詞と記念品を受けられた、国谷貞吉さん・きわこさん(富長東)

敬老の日
関連行事

「いきいき長寿」に結多さん

9月14日に、県庁で「鳥取県いきいき長寿知事表彰」があり、結多宗一郎さん(上高田)が受賞されました。

この賞は、高齢者の健康と生きがい活動への取り組みを称え、年齢にとらわれず自由にいきいきとした生活を送っている人や積極的に社会参加活動をおこなっている高齢者の団体へ授与される賞で、今回、しめ縄作りの指導講習や世代間交流が評価されたものです。



県庁での表彰式に出席し、知事から表彰状を受けた結多宗一郎さん(上高田)